
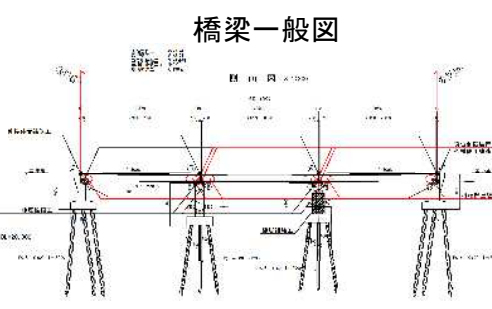


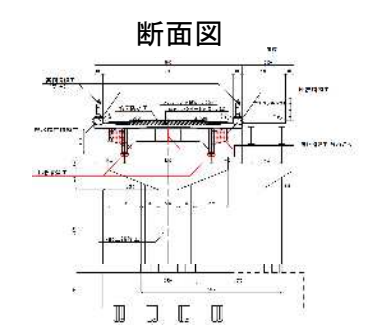
事業名	地方道路交付金事業（橋梁補修）
事業担当機関	仙北地域振興局 建設部 保全・環境課
工事期間	平成29年6月26日～平成30年3月23日
実施場所	大仙市堀見内字北藍野（竜門寺橋）地内
事業概要	<div> <div>工事費</div> <div>97百万円</div> </div>
	<div> <div>工事概要</div> <div>竜門寺橋 橋長 L=62.0m幅員 W=6.0(6.8)m 工場製作工、増桁架設工、当て板補強工、落橋防止装置工、現場塗装工</div> </div>
	<div> <div>事業の目的</div> <div>（一）干畑大曲線の竜門寺橋は、大仙市堀見内地区に位置し、付近には大仙市役所仙北支所・国道13号大曲バイパスと隣接していることから、通過交通量も多く、重要な橋である。しかし当橋は、架設年が1971年（S46）と古く、老朽化が進行しており、平成27年度の橋梁点検では、「ランクⅢ：早期措置段階」に該当していることから、早急に橋梁補修・補強工を実施した。</div> </div>
環境配慮の内容	<ul style="list-style-type: none"> 橋梁の既存塗膜を剥離するため、サンドブラストによる完全剥離を行なった。本工法は粉じんの飛散を伴うため、広範囲に飛散しないよう隔離区域を設け、施工を実施した。また、作業者へ付着した粉じんと落すため、エアシャワーユニットを設置し、作業者の健康対策を行った。 防護施設を設け、現場内の粉じ金を適切に回収、処理することにより、周辺住民への粉じん被害の防止、橋梁部施工に伴う、河川への粉じん流出を防ぐ対策も実施した。
施工後の状況	<ul style="list-style-type: none"> 上記の対策により、粉じんの影響による、環境影響の被害は確認されなかった。 完成後、4月上旬に現地確認をおこなった結果、残塗膜の地面への付着は見られなかった。




位置図




橋梁一般図




断面図




工事前




防護施設完成(外観)




エアシャワーユニット内部設置




工事完成



作業後、粉じん回収作業



全身に粉じんが付着する



防護マスク・着用にて作業